

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 5年 6月26日

作成者：藤尾 芳男

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
AC26期 にろく会	
事業名	日時(期間)、場所
芦屋川カレッジ学友会 秋の美術展への作品出展	令和4年11月6日～10日 市民センター301・302室
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
会員有志が、芦屋市・芦屋市教育委員会主催の“第20回学友会美術展”に写真作品を出展。学友会会員をはじめ一般来場者に作品を鑑賞していただきました。 写真の部の出展30点のうち、4点をAC26期 にろく会から出展しました。	来場者延べ (657)人
	参加者数 (4)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
新型コロナ第7波の終焉をまって開催された美術展で、撮影等作品準備に十分時間が取れない事情もあって、例年よりも参加者数はやや減ったが、多数の一般来場者の皆様に“力作”の鑑賞を楽しんでいただけたものと思います。 https://www.ac-gakuyukai.com/files/ugd/d397ff_7985f560ad434d77aac57db4d0fbef5b.pdf	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
新型コロナウイルスの第5類感染症への移行に伴い、ボランティア活動等への制約が緩和されて行くので、今後の感染再拡大の傾向に注意しながら「写真」「音楽演奏」の分野での活動を再開・発展させ、観衆・聴衆の皆様と一緒に楽しめる内容にしていきたいと考えております	